

消化管内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	炎症性腸疾患の臨床経過に関する調査研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	消化管内科
研究責任者	消化管内科 (職名) 教授 (氏名) 佐々木誠人
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	各患者さんの病態にあわせた、より良い治療が行える指標作りを目的としています。
対象となる患者さん	1960年以降に潰瘍性大腸炎またはクローン病と診断された患者さん。
研究の方法	診療録(カルテ)から病気の状態や治療についての情報を収集し、病態と治療効果との関連を調査します。
研究期間	倫理委員会承認日 ~ 2025年12月31日
研究に用いる試料・情報	診療録に記載されている内容(年齢、性別、病歴、治療歴、検査結果)
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年12月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部内科学講座(消化器内科) 担当者:(職名)教授 (氏名)佐々木誠人 電話 0561-62-3311(内線 23480)